

マルトミ です

8・9月号 (隔月刊)

日頃のご愛顧に心より御礼申し上げます。



お知らせ

- ☆ 8月より店舗ショールームでは草・芝刈機、ミニ耕うん機に加えて除雪機も一部展示を始めました。8月発表のホンダの新型機も入荷次第展示しますので、ぜひご覧ください。人気の除雪機ガレージも常設展示中ですのであわせてよろしくお願ひします。
- ☆ 8月12日から15日まで夏季休業させていただきます。ご迷惑をおかけし申し訳ありませんがどうかよろしくお願ひします。なお8月22日以降9月いっぱいには農繁期対応で、休日も休まず営業いたします。
- ☆ ショールームの「面白い生き物」の展示を8月より入替えして、世界のウニとカニの標本を展示しています。他ではまず見られない変わった種類も多くありますので、こちらにお出かけの際はぜひご覧ください。

マルトミカレンダー (8月～10月) 赤色は休業日

8月							9月							10月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6					1	2	3							1
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10	2	3	4	5	6	7	8
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17	9	10	11	12	13	14	15
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24	16	17	18	19	20	21	22
28	29	30	31	25	26	27	28	29	30	23	24	25	26	27	28	29				
										30	31									



株式会社 マルトミ

本社: 上越市西田中236-9 (企業団地内)

TEL(025)524-1181 FAX(025)524-1184

E-mail: info@maru-takada.com

ホームページ www.maru-takada.com

今シーズン ホンダの除雪機が変わります。

今年も、過去2年続きの大雪でご苦労された皆様の除雪機への関心が非常に高まっています。そんな中でホンダ除雪機は、人気のハイブリッド除雪機を中心に、今シーズンの商品ラインナップがかなり変わることになりました。ますます進化したホンダ除雪機、今年もシーズン早々に売り切れてしまうと思われるので、ぜひ今のうちにご予約ください。ホンダ除雪機、全17機種の中からとくにオススメの機種をご紹介します。

HS760JSE



手軽な小型機

女性でも使えます

~~312,900円~~

HSS970nJ



小型でもハイパワー

ただし男性向き

~~426,300円~~

HSS1170iJ



旋回機能がついた

小型ハイブリッド機

~~546,000円~~

HSM1380iJR



ローリング機能付きの

中型ハイブリッド機

~~798,000円~~

ディーゼル除雪機と大型の除雪機は、ヤンマー製をオススメします。とくに空冷ディーゼルエンジン搭載の中型機種はヤンマーだけしかありません。

JM-1092DW,ELR



空冷ディーゼル搭載

ローリング機能付

~~1,029,000円~~

JX-1090D,EJR



空冷ディーゼル搭載

機能充実のデラックスタイプ

~~1,118,250円~~

YSR2230



22馬力水冷ディーゼル

大型強力タイプ

~~2,394,000円~~

YSR2740



27馬力強力ディーゼル

2段オーガで多雪地向き

~~2,887,500円~~

ホンダ・ヤンマー以外にも、共立・ヤナセ等の除雪機を扱っております。

ホンダ発電機についてのお知らせ

ホンダの発電機は、3月11日の大震災以降、生産が需要に追いつかずずっと品切れ状態が続いてご迷惑をおかけしていましたが、ここにきてようやく少し余裕が出てきました。当社でも前からご予約いただいていた分は一部の機種を除いて納品が完了し、これからのご注文も、現在品切れであっても大方の機種は8～9月に納品可能と思われます。ただ、品薄の状態はまだしばらく続くそうなのでお早目のご注文をお願い致します。

夏の感謝祭にご来場いただき有難うございました。

恒例の夏の感謝祭を7月9日・10日に開催しました。雨が降るのは困るけれど、逆に晴れすぎても困るのが夏の屋外行事ですが、今回はまさにそれで、2日間とも晴れて異常な暑さとなりました。でもそんな中でもいつもと変わらずおおぜいのお客様がご来場くださり、今年も大盛況となりました。皆様、本当に有難うございました。



会場では、今の季節の商品に加えて、暑い中にもかかわらず除雪機の関心がとても高く、多数のご予約をいただきました。

西田中公園 バタフライガーデンのいまの様子。

いまは花がほとんど咲いてないので、昆虫もあまり来ていないように見えますが、中を歩きながら注意深く探してみればいろんな虫たちと出会えます。カラスザンショウの木にやってきてアゲハの幼虫を狙っているセグロアシナガバチは、10メートルくらい離れた当社の軒下に巣があって、そこから飛んできます。



はやく退治しろと言われてはいますが、スズメバチほど危険ではないしこちらが何もしなければ大丈夫と説明し、毎日巣作りの様子をながめて楽しんでいます。当社にお越しの皆様もどうか温かい目でハチたちを見守ってあげて下さい。

お客様訪問

上越市 厚生堂 様

近藤厚生さんは、東京で鍼・カイロプラクテスの修業をされた後、昭和56年に帰郷し厚生堂を開院されました。以来30年、体の痛み悩まされている人たちの治療を続けています。宣伝をしていないにもかかわらず、その評判が口コミで伝わり毎日多くの方が来院されています。



近藤さんの趣味は盆栽と野菜づくりです。盆栽は26歳から始めていて、ずらりと並ぶ鉢を見たらもはや趣味というレベルではありません。名のある作品も多いようです。近藤さんのお宅では、ホンダのミニ耕耘機こまめと小型の除雪機が活躍しています。「もしこまめがなかったら畑はやってないし、除雪機がなかったらこの場所で治療できません。どちらも本当に役に立っています。」とのコメントをいただきました。



厚生堂では、治療の前にまずお悩みを十分にお聞きし、もし必要な場合は症状にあった病院の紹介もしてくれるそうです。体の痛みでお悩みの方がおられましたら、ご相談されてみてはいかがでしょうか。

厚生堂 上越市高土町2-7-14 TEL (025) 522-2534

他人の空似？ キカマキリモドキ

モドキは「似て非なるもの」という意味で、物の名前では〇〇モドキという風に使われます。

といっても、身近な例だとガンモドキくらいしか思い浮かびませんが、生き物の世界となるとこれがやたらと多く、スッポンモドキ、サソリモドキ、アゲハモドキ.....いくらでもあげられます。



今回取り上げるカマキリモドキもその一つです。名前の通りカマキリのカマに似た前足をもち、ほかの虫などを襲って食べる習性も同じですが、分類上はカマキリとは遠く離れてウスバカゲロウやツノトンボと同じ脈翅目に属します。

カマキリモドキの魅力は、変わったスタイルもさることながら、その翅脈（ハネにあるすじのようなもの）にあります。脈翅目というグループ名も、メンバーであるクサカゲロウの英名 lacewing（＝レースのハネ）もその部分に着目して付けられていて、翅脈の美しさはこのグループ全体の特徴でもあるのですが、中でもカマキリモドキ類、そしてその中でもキカマキリモドキのハネは繊細で優美です。あくまで透明なハネに描かれた幾何学模様をながめていると、思わず惹き込まれてしまいます。

そんなカマキリモドキですが、見た目どおりの珍虫で、野外で見つけるのはなかなか大変です。本には、夏から秋にかけて木の葉や花の上で見られるというように書いてありますが、簡単に見つかるものではなく、私は10年以上探して結局見つけれませんでした。

でもその後、出会いは意外なところから実現しました。あるとき虫の友人が採集のついでに我が家に寄ってくれ、たまたまこの虫の話をしたところ、ポケットから毒ビンを取り出し、その中にはなんとカマキリモドキがぎっしりつまっていたのです。呆然としながらどうやって採ったのかをたずねると、前の晩、長野県の大糸線の駅の近くでコンビニに寄ったら明るい外側の壁面をたくさん歩いていたとのことでした。その話を聞いて標本を分けてもらった時点で私のモチベーションはだいぶ低下してしまいましたが、後日教えてもらった場所に出かけ、自分でも多数採集することができました。

その後また長い年月がたち、もうこの虫のことを意識しなくなっていた去年の夏、カメノコハムシを探して歩いていた南葉山の山中で目の前をふわっと飛んで木の葉にとまったのが、上越では初めて出会うキカマキリモドキでした。

そんなわけでようやく上越にもいることが確認できたので、大好きなこの虫のことをこのコーナーで書くことができました。